

7月6日(金)

医療開発に必要なヒト生体試料に求めるもの

演者 清元 秀泰(東北大) / 楠 淳(ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)  
小柳 智義(京都大) / 田澤 裕光(株式会社KBBM)  
本田 誠(株式会社リプロセル) / 矢野 孝彦(大正製薬株式会社)

7月7日(土)

バイオバンクのネットワーク化で何が変わるのか

演者 荻島 創一(東北メディカルメガバンク) / 中江 裕樹(JMAC:バイオチップコンソーシアム)  
西原 広史(慶応大) / 藤井 千蔵(AMED)

リアルワールドエビデンス医療情報をどうデータベース化するか

演者 大江 和彦(東京大) / 黒田 知宏(京都大) / 中野 直樹(株式会社富士通総研) / 加藤 康之(株式会社サイバー・ラボ)

ランチョンセミナー

演者 Lakshman Ramamurthy, PhD(Foundation Medicine Inc.)  
河野 隆志(国立がん研究センター)

Precision Medicineを可能にするために適応外・未承認薬の使用をどう考えるか

演者 太宰 牧子(ゲノム医療当事者団体連合会) / 池田 貞勝(東京医科歯科大)  
沖田 南都子(国立がん研究センター中央病院) / 遠西 大輔(岡山大) / 薬師寺 みちよ(参議院議員)

国民皆保険の中で行うゲノム医療は可能か

演者 大島 正嗣(セコム損害保険株式会社) / 田澤 義明(中外製薬株式会社)  
武藤 学(京都大) / 宮田 満(日経BP社) / 佐々木 昌弘(厚生労働省健康局)

展示企業によるフラッシュプレゼンテーション

7月8日(日)

がんゲノム医療に必要な人材育成

演者 青木 美紀子(聖路加国際大) / 櫻井 洋臣(慶応大) / 西尾 和人(近畿大) / 柳田 絵美衣(慶応大)

医療におけるバイオインフォマティクス AIの活用をどう進めるべきか

演者 溝上 敏文(日本IBM株式会社) / 西村 邦裕(株式会社テック) / 藤田 卓仙(慶応大)

# 第4回 クリニカルバイオバンク学会 シンポジウム

日時 2018年7月6日(金)～8日(日)

会場 京都大学国際科学イノベーション棟 (6日)  
京都大学百周年時計台記念館 (7日・8日)  
〒606-8317 京都市左京区吉田本町36

大会長 武藤 学  
京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座 教授

参加費

事前  
締切:2018年6月20日(水)  
当日

医師・企業関係  
¥10,000  
¥15,000

メディカルスタッフ・学生  
¥4,000  
¥5,000

お申し込みは大会WEBサイトより  
ご登録ください。

大会WEBサイト <http://www.clinicalbiobank.org/sympo2018/>

大会事務局 第4回クリニカルバイオバンク学会 シンポジウム事務局  
TEL 075-751-4349 FAX 075-751-4352 mail KBS2018@kuhp.kyoto-u.ac.jp